

るが、実際の物質では、ピン止めの機構により発散は現われないことが、TTF-TCNQ, KCP において具体的に議論される。TTF-TCNQは低温で activation 型の伝導を示すが、soliton によるものであると考えられている。

(文責 高木)

特別講演

“ Real Space Renormalization Group in Critical Dynamics ”

講師 J. D. Gunton : Temple university

2次元の Ising-like の 2. 3 の model での critical-dynamics (臨界指数及びそれに関連した諸性質)を調べるのにいかに Real Space Renormalization Group の方法が有効であるかということを、又それぞれの model によって比熱、帯磁率などの臨界指数は異なり、universality は破れるが、critical-dynamics での臨界指数については weak universality が成り立っていることなどを簡潔に約二時間、熱のこもった講義をしてもらった。

- model {
- 1) Single Ising model
 - 2) The triplet spin model on a triplet lattice
 - 3) The symmetric 8-vertex model

(文責 白田)